



## 復興お絵柿プロジェクト

## みんなの『思い』届けてきたよ



思いを届けよう、次郎柿の里・石巻（いしまき）から  
海の幸豊かな港町・石巻（いしまき）へ！

石巻地区の柿生産者有志が同じ地名の宮城県石巻市にメッセージが描かれた袋に入った次郎柿を届ける『復興お絵柿プロジェクト』は11月25日、玉川小学校と西郷小学校で『お絵柿』の収穫を行いました。プロジェクトメンバーの指導のもと、児童たちは直筆メッセージが描かれた袋に入った柿を丁寧に収穫しました。今年も市内の小・中学校と市民から「おいしい柿を食べて元気に！」など多くの直筆メッセージが寄せられ、約1500個の『お絵柿』が袋に入ったまま10キログラム40箱に詰められました。

11月28日、

プロジェクトの鈴木義弘代表ら生産者が石巻市の4ヶ所の仮設住宅を訪れ住民らに「豊橋の子どもたちのメッセージを受け取ってください。栄養満点の次郎柿を食べて体に気をつけてくだ



おいしい次郎柿をおくりましますよ！



『お絵柿』を笑顔で受け取る石巻市の人たち

さい」と『お絵柿』を手渡しました。住民は「もう一つの石巻からのメッセージに感激しました。食べるのがもったいないです」と笑顔で受け取りました。鈴木代表は「プロジェクトを行うことにより豊橋の子どもたちが真剣に被災地のことを考え、被災地の方たちにも喜んでもらえる事が嬉しい。これをきっかけに両地域の交流が深まってくれることを期待しています」と話しました。『お絵柿』は石巻仮設住宅自治連合推進会を通して石巻市内の他の仮設住宅や小・中学校にも配られました。

## 第15回J Aガス展

## 見て触れて使いやすさを実感

経済部生活燃料課は11月8日、西幸町のJ Aあいち経済連東三河センターでJ Aガス展を開催しました。特設会場には最新のコンロ・給湯器・炊飯器などのガス機器がズラリと並び、来場者は目当ての機器の説明をスタッフから聞いたりしました。またビング大会やぬりえコーナーもあり、多くの人が家族で楽しみました。



最新ガス機器の説明を聞く来場者

第14回愛知県JA大会  
組合員と地域から信頼され続けるJAづくり

11月17日、第14回愛知県JA大会が名古屋国際会議場で開かれました。県内全20JAなどから、約1100人の組合員や役員が集まり、「組合員と地域から信頼され続けるJAづくり」をテーマに3つの議案とPPP対策運動に関する特別議案を採択しました。表彰式では農業協同組合功労者として知事表彰に大野庄一前常務、大会会長表彰に白井良始組合長が表彰されました。



第1号議案を説明する白井組合長

## 第67回 愛知県表彰式

### 白井組合長が受賞

11月13日、愛知県庁で『第67回愛知県表彰式』が行われ、白井良始組合長が表彰されました。白井組合長は地域農業発展と地域の活性化に尽力し、県農業の振興に貢献したことが評価され、産業（農林水産）分野での受賞となりました。受賞について白井組合長は「多くの方々のご指導、ご協力もあり、受賞できたことは大変名誉なことです。今後も愛知県の農業の発展へ力を尽くしたい」と話しました。



大村知事から表彰状を受け取る白井組合長

## 石巻支店に感謝状

### 水際で特殊詐欺被害を防ぐ

石巻支店は、娘を騙る特殊詐欺を未然に防いだとして11月10日、豊橋警察署より感謝状を贈られました。

10月下旬、70代女性が定期貯金を解約し、現金で持ち帰りたいと話しました。解約金が高額だったため職員はチェックシートを使うなどして、特殊詐欺ではないか調べました。チェックシートを書く様子や現金の用途を尋ねると話が転ずるなど不審な点が多く、特殊詐欺の可能性が高いと判断。4人の職員が説得して自己宛小切手の利用を促しました。夜、娘と連絡が取れ、女性



感謝状を手にする金子支店長(右)

は騙されたことに気づきました。金子支店長は、「お客様の財産を水際で守るために引き続き窓口でのチェックや素振りに気を配っていきなさい」と話しました。

## 岩田校区サツマイモの収穫

### 大きなイモがたくさん獲れたよ

岩田校区は10月31日、岩田小学校隣の畑でサツマイモ掘りをしました。校区市民館、自治会、小学校が共同で行っているもので今年で4年目となります。岩田支店が栽培に協力しており、今回も支店職員が手伝いました。

収穫するサツマイモは子どもを対象にオーナーを募り、それぞれ割り当てられたサツマイモを自分達で育てました。二年生の男の子は「自分で育てたサツマイモが大きくなっ



大きなサツマイモを掘り出す子ども

ていて嬉しかった。家で食べるのが楽しみです」と重そうな袋を持ちながら話しました。

## 食彩まつり 焼肉試食即売会

### 豊橋の肉のおいしさを実感

畜産課は「いいにくの日」の11月29日、東七根町のあぐりパーク食彩村で『食彩まつり焼肉試食即売会』を開きました。特設会場には多くの来場者が訪れ、地元産の「みかわ牛」「黒潮牛」「みかわボーク」の焼肉を味わいました。試食コーナーの隣では即売も行われており、家でもおいしい肉を食べようと多くの人が買い求めていました。焼肉のいい香りが次々と来場者を呼び、職員は休む間もなく肉を焼き続けました。試食をした

人に感想を聞くと「柔らかくて臭みがなく、すごくおいしい」と話してくれました。



豊橋の肉を味わう来場者

